

令和5年12月25日

千葉市長  
神谷 俊一 様

自由民主党千葉市議会議員団

京葉線・外房線・内房線の快速及び通勤快速のダイヤ改正の再考と  
利便性に関する要望について

JR京葉線は1990年に全線が開業し、これまで千葉市と東京区部を連絡する幹線的な鉄道として市民の暮らしや都市活動を支えてきており、現在、本市と東京方面間の通勤や通学等により多くの方々が利用し、朝のラッシュ時間帯において乗車率は高い状態にある。

2023年12月15日に東日本旅客鉄道株式会社が発表した「2024年3月ダイヤ改正について」では、京葉線のダイヤ変更として日中帯を除き、東京・蘇我間の全ての快速及び通勤快速を各駅停車に変更するとともに、朝の通勤時間帯と夕夜間帯の運行本数を1本ずつ減便する内容である。

幕張新都心、蘇我副都心の価値や本市東南部地域などの利便性に著しい悪化を招くと想定できる。沿線市民の生活を前提から揺るがす唐突で極端な改正であり改悪と言わざるを得ない。さらに通勤時間を考慮し住宅を購入した市民も多く、今後の都市発展を阻害する要因になりかねない。

神奈川県や埼玉県と比較しても東日本旅客鉄道株式会社の対応は千葉市を切り捨てる内容である。以上のことから京葉線の利便性向上に係る下記の事項について要望する。

なお、要望事項実現のため、会派としても全面的に当局と連携・協力し、関係省庁や東日本旅客鉄道株式会社に共に要望していくことを申し添える。

記

東日本旅客鉄道株式会社に対し、京葉線・外房線・内房線における快速及び通勤快速の今般のダイヤ改正の再考や運行再開など、利便性向上等に資するダイヤ改正の実現に向けた働きかけをすること。また実現に向け、監督関係省庁に対しても要望すること。

以上